※令和４年度以降入学生用

学校番号	３０２４

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	生活科学	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	家庭基礎　持続可能な未来をつくる（第一学習社）						
副教材等	ＬＩＦＥおとなガイドデジタル＋						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１年次の「家庭基礎」を更に発展させ、「生活」をグローバルな視点やＳＤＧｓの視点から科学的に研究し、生活の課題解決のために体験的・実践的に学習を深めましょう。
・「生活」の様々な現象や課題について、実践的・体験的な学習を通して、科学的な理解に基づいた確かな知識・技能を身につけましょう。そして、学んだことを自分の生活の問題として捉え、よりよい生活をめざして努力しましょう。

２　学習の到達目標

ａ、知識・技能
「家庭基礎」で学習した知識・技能を更に発展させ、科学的かつグローバルな視点で世界の人々の衣食住・消費・環境・福祉などについて理解を図るとともに、必要な情報収集・発信や課題解決に役立つ技能を身につける。
被服実習・調理実習を通して、実践的な知識・技能を身につける。
ｂ、思考・判断・表現
「ホームプロジェクト」等への取り組みを通して、自分や家庭の生活の中から問題点を見つけ、課題を設定し、解決策を構想し、実践し、それらを評価・改善・考察し、他者に向けて表現する力を身につける。
被服実習・調理実習を通して、適切に思考・判断し、実践・表現する力を身につける。
ｃ、学びに向かう力・人間性
他者と協力して、よりよい社会の構築に向けて、世界の人々の生活について積極的に情報収集したり、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したり、自分や家庭、地域や世界の人々の生活の充実向上を図るために実践しようとする。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	「家庭基礎」で学習した知識・技能を更に発展させ、科学的かつグローバルな視点で世界の人々の衣食住・消費・環境・福祉などについて理解を図るとともに、必要な情報収集・発信や課題解決に役立つ技能を身につけている。	「ホームプロジェクト」等への取り組みを通して、自分や家庭の生活の中から問題点を見つけ、課題を設定し、解決策を構想し、実践し、それらを評価・改善・考察し、他者に向けて表現する力を身につけている。 被服実習・調理実習を通して、適切に思考・判断し、実践・表現する力を身につけている。	他者と協力して、よりよい社会の構築に向けて、世界の人々の生活について積極的に情報収集したり、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したり、自分や家庭、地域や世界の人々の生活の充実向上を図るために実践しようとする実践的な態度を身につけている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	食生活をつくる	○家庭科を学ぶ意義・目的 ○SDGs ○食生活をデザインする ・食品群と摂取量 ・献立作成 ○世界の食文化 ○調理実験Ⅰ ・糖度測定 ○調理実験Ⅱ ・ビタミンCの測定	a：食生活と健康・安全でエシカルな食生活、調理について、基礎的・基本的な知識・技能が身についている。 b：食生活と健康・安全でエシカルな食生活について、グローバルな視点で思考を深め、適切に判断し、他者に表現することができる。 c：食生活と健康・安全でエシカルな食生活について、関心を持ち、科学的かつグローバルな視点で、主体的・意欲的に学習に取り組もうとしている。	定期考査 実験レポート ワークシート	定期考査 実験レポート ワークシート 授業観察	実験レポート ワークシート 授業観察
	ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動	○「ホームプロジェクト」と「学校家庭クラブ活動」 ・自由テーマ （災害食づくり、住まいの健康度、フードロス、エシカル消費） など	a：ホームプロジェクトの意義及び実施方法を理解し、自己の家庭生活や地域の生活を関連付けて生活上の課題を設定し、解決方法を考え、計画を立てて実践する技能が身についている。 b：自己の家庭生活や地域の生活を関連付けて生活上の課題を設定し、解決方法を考え、計画を立てて実践し、レポート作成及び発表などで表現できる。 c：「ホームプロジェクト」と「学校家庭クラブ活動」について、関心をもち、主体的・意欲的に取り組もうとしている。	レポート 発表 ワークシート	レポート 発表 ワークシート 授業観察	レポート 発表 ワークシート 授業観察

※令和４年度以降入学生用

後期	食生活をつくるⅡ	○世界の食文化 ・世界の調理法 ・世界の食事作法 など	a：世界の食文化について、主食、調理方法、宗教、食物禁忌など地域的な特徴を理解し、食材、料理・料理様式、食事作法などの特徴についての知識・技能が身についている。 b：世界の食文化について、主食、調理方法、宗教、食物禁忌など地域的な特徴について、グローバルな視点で思考を深め、適切に判断し、他者に表現することができる。 c：世界の食文化について、主食、調理方法、宗教、食物禁忌など地域的な特徴を理解し、食材、料理・料理様式、食事作法などの特徴について関心を持ち、科学的かつグローバルな視点で、主体的・意欲的に学習に取り組もうとしている。	グループワーク レポート 発表 ワークシート	グループワーク レポート 発表 ワークシート 授業観察	グループワーク レポート 発表 ワークシート 授業観察
	衣生活をつくるⅠ	○世界の民族衣装 ・世界の民族服の形 ・宗教による衣服 など	a：世界の民族衣装について、民族服の形、宗教、禁忌など地域的な特徴を理解し、素材・色彩、気候などの特徴についての知識・技能が身についている。 b：世界の民族衣装について、民族服の形、宗教、禁忌など地域的な特徴を理解し、素材・色彩、気候などの特徴について、グローバルな視点で思考を深め、適切に判断し、他者に表現することができる。 c：世界の民族衣装について、民族服の形、宗教、禁忌など地域的な特徴を理解し、素材・色彩、気候などの特徴について関心を持ち、科学的かつグローバルな視点で、主体的・意欲的に学習に取り組もうとしている。	グループワーク レポート 発表 ワークシート	グループワーク レポート 発表 ワークシート 授業観察	グループワーク レポート 発表 ワークシート 授業観察

※令和４年度以降入学生用

	住生活をつくる	○世界の気候と住まい ・住居の機能 ・住環境 など	a: 世界の住まいについて、住居の機能、住環境など地域的な特徴を理解し、ライフスタイルや住生活の文化の特徴についての知識・技能が身についている。 b: 世界の住まいについて、住居の機能、住環境など地域的な特徴を理解し、ライフスタイルや住生活の文化の特徴について、グローバルな視点で思考を深め、適切に判断し、他者に表現することができる。 c: 世界の住まいについて、住居の機能、住環境など地域的な特徴を理解し、ライフスタイルや住生活の文化の特徴について関心を持ち、科学的かつグローバルな視点で、主体的・意欲的に学習に取り組もうとしている。	グループワーク レポート 発表 ワークシート	グループワーク レポート 発表 ワークシート 授業観察	グループワーク レポート 発表 ワークシート 授業観察
	衣生活をつくるⅡ	○作品製作実習 ・SDGsを考え、生活に役立つ作品（エコバッグ）を作り、技術を習得する。 ・刺繍等で自由に自己表現する。	a: 衣服についての学習と被服実習によって、衣生活の基礎的・基本的知識・技能を身につけている。 b: 衣服についての学習と被服実習を通して、衣生活について思考を深め、適切に判断し、表現することができる。 c: 衣服についての学習や被服実習に関心を持ち、主体的・意欲的に取り組もうとしている。	定期考査 ワークシート	作品 ワークシート 授業観察	作品 ワークシート 授業観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度